

# 血液疾患の治療前後における免疫応答の包括的な検討

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<b>研究課題名</b>	血液疾患の治療前後における免疫応答の包括的な検討
<b>倫理審査 受付番号</b>	第3747号
<b>研究期間</b>	2021年 4月倫理審査承認日～2025年 3月31日
<b>研究対象情報 の取得期間</b>	下記の期間に血液内科を受診され、血液疾患の治療を受けられた方で「輸血に関する説明文書」に基づいて血液の保存に同意をされた患者さん。 2015年 4月1日～2021年 4月 7日
<b>研究に用いる 試料・情報</b>	試料等、カルテ情報
<b>研究概要</b>	(研究目的、意義) 血液疾患の発症や進展、症状の発現には免疫が関与していることが明らかとなっています。また、治療後に免疫の状態が変化し、治療効果や合併症（副作用）に関与している可能性もあります。それらを検討するのがこの研究の目的です。

(研究の方法)

2015年4月1日から2021年4月7日に血液疾患の治療を受けられた患者さんにつき、必要に応じて下記の臨床情報を電子カルテから収集します。

収集項目は、①年齢、②性別、③診断名、④既往歴、⑤現病歴、⑥臨床検査、⑦画像検査、⑧治療経過、⑨使用薬剤とします。また、保存された血液の検体を用いて、下記の検査を実施します。

①フローサイトメトリーによる細胞表面・細胞内抗原解析：フローサイトメトリーという装置を用いて、患者様の血液中の免疫を担当している細胞におけるたんぱく質の発現について検討します。

②液性因子（サイトカイン・ケモカイン、補体関連蛋白、免疫グロブリン遊離軽鎖）の測定：血液中には、免疫に関連したたんぱく質が存在します。その中には、サイトカイン・ケモカイン、補体関連蛋白、免疫グロブリン遊離軽鎖が含まれます。これらを、Bio-Plex、ELISA等の方法により測定します。

(個人情報の取り扱い)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する  
連絡先**

兵庫医科大学病院 血液内科  
吉原 哲（研究責任者）

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1  
TEL | （平日 9：00～17：00） 0798-45-6886  
（上記時間以外） 0798-45-6111